

定期作況報告

(平成25年5月20日現在)
北海道立総合研究機構 農業研究本部
上川農業試験場 天北支場

I 気象概況

平成24年11月1日から平成25年5月20日までの気象は以下のように推移した。

- 11月**：平均気温は中旬が4.0℃(+1.7℃)と平年より高かった。降水量は上旬が77.5mm(215%)と平年より多かったが、下旬が7.0mm(21%)と平年より少なかった。日照時間は上旬が10.5時間(43%)と短かったが、その他の旬は平年並であった。
- 12月**：平均気温は上旬が-1.2℃(+1.1℃)、中旬が-3.5℃(+0.5℃)と平年よりやや高かったが、下旬は-7.0℃(-2.6℃)と平年より低かった。降水量は上旬が51.5mm(185%)と平年より多かった。日照時間は上旬が12.8時間(66%)と平年よりやや短く、下旬が30.2時間(150%)と平年より長かった。
- 1月**：平均気温は上旬が-9.3℃(-3.5℃)、中旬が-8.6℃(-1.5℃)と平年より低く、下旬が-4.0℃(+2.4℃)と平年より高かった。降水量は中旬が9.0mm(58%)と平年より少なく、上旬が14.5mm(63%)と平年よりやや少なかった。日照時間は上旬が34.1時間(190%)、中旬が38.4時間(212%)と平年より長かった。
- 2月**：平均気温は上旬が-4.6℃(+2.1℃)と平年より高かったが、下旬は-7.0℃(-1.5℃)と平年より低かった。降水量は3旬とも平年より少なかった。日照時間は上旬は16.0時間(55%)と平年より短かったが、特に下旬は43.9時間(160%)と平年より長かった。
- 3月**：平均気温は中旬が-0.5℃(+1.0℃)と平年よりやや高かった。降水量は上旬が28.5mm(159%)と平年より多かったが、下旬が9.0mm(51%)と平年より少なかった。日照時間は中旬が18.8時間(46%)と平年より短かった。
- 4月**：平均気温は上旬が3.0℃(+1.4℃)と平年よりやや高かった。降水量は上旬が17.0mm(179%)と平年より多かったが、中旬は5.0mm(31%)と平年より少なかった。日照時間は上旬が35.7時間(68%)と平年よりやや短かった。畑地温は下旬は平年並であった。
- 5月**：平均気温は上旬が2.8℃(-5.0℃)、中旬が5.1℃(-3.5℃)といずれも平年より低かった。降水量は上旬が14.0mm(60%)と平年より少なかった。日照時間は上旬が16.6時間(31%)、中旬が24.8時間(43%)と平年より短かった。畑地温は上旬が3.1℃(-2.8℃)、中旬が5.0℃(-1.9℃)といずれも平年より低かった。

本年の降雪始は平年より21日遅い11月15日であったが、根雪始は11月22日と平年より3日早かった。融雪期は4月25日と平年より9日遅く、積雪期間は平年より13日長い156日であった。

4月からの主要気象要素積算値は、平均気温、畑地温は平年よりやや低く、降水量は平年よりやや少なく、日照時間は平年より短く推移している。

A. 季節表

項目 年次	降雪始 (月.日)	根雪始 (月.日)	融雪期 (月.日)	降雪終 (月.日)	積雪期間 (日)	耕鋤始 (月.日)	晩霜 (月.日)
本年	24年11. 15	24年11. 22	25年 4. 25	25年 5. 7	156	25年 5. 20	25年 5. 17
平年	10. 25	11. 25	4. 16	5. 9	143	4. 24	5. 12
比較	21	△3	9	△2	13	26	5

B. 気象表

項目 月 旬		平均気温 (℃)			平均最高気温 (℃)			平均最低気温 (℃)			降水量 (mm)			降水日数 (日)			日照時間 (hrs)			畑地温 (10cm、℃)			最多 風向	平均風速 (m/s)
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較		
24年	上	7.1	6.0	1.1	8.8	9.5	△0.7	5.0	2.3	2.7	77.5	36.1	41.4	8	6	3	10.5	24.3	△13.8	7.0	6.3	0.7	E	4.6
11月	中	4.0	2.3	1.7	6.5	5.4	1.1	1.0	-0.7	1.7	24.5	35.3	△10.8	9	7	2	22.1	22.9	△0.8	4.3	4.6	△0.3	ESE	3.1
	下	-1.0	0.1	△1.1	1.4	3.0	△1.6	-3.9	-3.0	△0.9	7.0	34.0	△27.0	3	7	△4	18.5	21.6	△3.1				WSW	2.6
12月	上	-1.2	-2.3	1.1	1.3	0.4	0.9	-4.1	-5.4	1.3	51.5	27.8	23.7	7	6	1	12.8	19.3	△6.5				E	4.5
	中	-3.5	-4.0	0.5	-1.2	-1.2	0.0	-6.9	-7.7	0.8	20.5	29.0	△8.5	4	6	△2	18.6	17.5	1.1				NE	2.1
	下	-7.0	-4.4	△2.6	-3.3	-1.7	△1.6	-10.9	-8.0	△2.9	26.0	28.8	△2.8	7	8	△1	30.2	20.1	10.1				WSW	2.5
25年	上	-9.3	-5.8	△3.5	-6.1	-3.0	△3.1	-13.6	-9.4	△4.2	14.5	22.9	△8.4	6	5	1	34.1	17.9	16.2				NNE	2.7
1月	中	-8.6	-7.1	△1.5	-5.7	-4.1	△1.6	-13.0	-10.9	△2.1	9.0	15.6	△6.6	5	6	△1	38.4	18.1	20.3				SSW	2.0
	下	-4.0	-6.4	2.4	-1.8	-3.4	1.6	-6.8	-10.4	3.6	19.0	19.0	0.0	4	7	△3	20.5	23.5	△3.0				E	3.3
2月	上	-4.6	-6.7	2.1	-1.5	-3.3	1.8	-9.3	-11.1	1.8	6.0	14.2	△8.2	4	7	△3	16.0	29.2	△13.2				E	4.2
	中	-7.9	-6.8	△1.1	-4.2	-3.3	△0.9	-14.3	-11.7	△2.6	14.0	25.1	△11.1	5	6	△1	35.3	30.1	5.2				SSW	2.5
	下	-7.0	-5.5	△1.5	-2.7	-1.4	△1.3	-11.9	-10.7	△1.2	3.0	21.9	△18.9	3	6	△3	43.9	27.5	16.4				WSW	2.4
3月	上	-4.0	-4.0	0.0	-0.7	-0.7	0.0	-7.8	-8.2	0.4	28.5	18.0	10.5	7	6	1	33.1	39.9	△6.8				E	4.4
	中	-0.5	-1.5	1.0	3.1	1.8	1.3	-4.7	-5.5	0.8	14.5	19.0	△4.5	6	5	1	18.8	40.7	△21.9				WSW	3.8
	下	-0.8	-0.4	△0.4	2.8	2.6	0.2	-4.4	-3.7	△0.7	9.0	17.6	△8.6	4	5	△1	54.1	50.1	4.0				W	3.2
4月	上	3.0	1.6	1.4	5.9	5.1	0.8	-0.3	-2.1	1.8	17.0	9.5	7.5	6	4	2	57.4	55.8	1.6				E	3.5
	中	4.0	3.8	0.2	7.0	7.9	△0.9	1.2	0.0	1.2	5.0	16.2	△11.2	3	3	△0	61.5	55.3	6.2				SW	3.2
	下	5.9	5.6	0.3	9.5	9.8	△0.3	3.1	1.6	1.5	22.5	23.1	△0.6	5	4	1	35.7	52.7	△17.0	4.6	4.4	0.2	N	3.4
5月	上	2.8	7.8	△5.0	5.3	12.1	△6.8	0.7	3.6	△2.9	14.0	23.4	△9.4	4	4	△0	16.6	53.8	△37.2	3.1	5.9	△2.8	E	3.5
	中	5.1	8.6	△3.5	8.3	13.0	△4.7	2.8	4.4	△1.6	17.0	20.6	△3.6	4	4	1	24.8	57.4	△32.6	5.0	6.9	△1.9	E	3.7

- 注1) 平年値は前10か年の平均値。
2) 降水量、降水日数、日照時間の3旬平均欄は3旬の合計値。
3) △印は対平年値比減を示す。
4) 平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

C. 主要気象要素積算値（4月21日～5月20日）

	平均気温 (℃)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (℃)
本年	138	54	77	127
平年	220	67	164	172
比較	△ 82	△ 14	△ 87	△ 45

Ⅱ 作 況

1. 採草型 チモシー（1番草）

作況：不良

事由：本年は平年に比べて融雪期が遅かったため、萌芽期は5日遅かった。冬損は認められなかった。5月上旬以降は平均気温及び畑地温が平年より低く推移したため、萌芽後の生育が遅れ、草丈は平年のほぼ半分程度であった。

以上より、目下の作況は不良である。

調査項目：

萌芽期（月・日）			冬損程度(1無微～9甚)			草 丈（cm）		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.26	4.21	5	1.0	1.0	0.0	13	27	△14

注）平年値は前7か年のうち、平成20年（最豊年）及び平成22年（最凶年）を除いた5か年平均値。

2. 放牧型 ペレニアルライグラス（1番草）

作況：不良

事由：チモシー同様、萌芽期及びその後の生育が遅れ、草丈は平年より11cm低かった。冬損程度は平年並であった。乾物収量は平年の17%で、極めて少なかった。

以上より、目下の作況は不良である。

調査項目：

萌 芽 期（月・日）			冬損程度(1無微～9甚)			草 丈（cm）		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.26	4.20	6	3.0	2.5	0.5	14	25	△11

生草収量（kg/10a）			乾 物 率（％）			乾物収量（kg/10a）			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
64	430	△366	20.4	19.2	1.2	13	76	△63	17 %

注）平年値は前7か年のうち、平成18年（最豊年）及び平成22年（最凶年）を除いた5か年平均値。

Ⅲ 作況調査耕種概要

1. 供試草種・品種および播種量

利用形態	草 種	品 種	播 種 量
採 草 型	チモシー	ノサップ	1.5 kg/10a
放 牧 型	ペレニアルライグラス	ポ コ ロ	2.0 kg/10a

2. 栽培条件および調査方法

1) 施肥量 (kg/10a)

	造成時・早春			各 刈 取 後			年 間 合 計		
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O
1年目 採草型チモシー	4.0	20.0	6.0	4.0	1.5	3.8	(刈取回数による)		
放牧型ペレニアルライグラス	4.0	20.0	6.0	3.0	1.0	2.5	(刈取回数による)		
2年目 採草型チモシー	8.0	3.0	7.5	4.0	1.5	3.8	16.0	6.0	15.1
放牧型ペレニアルライグラス	3.0	1.0	2.5	3.0	1.0	2.5	18.0	6.0	15.0

注) 1年目は造成時に炭カル200kg/10a、堆肥2t/10aを施用。

2) 調査対象：2年目草地（平成24年6月20日播種）。

3) 播 種 法：条播、畦幅30cm×畦長4m、1区12畦。

4) 刈取スケジュール

採草型：年3回刈取。1番草は出穂始の5日後、以後は前番草刈取から約50日後。

放牧型：年6回、5月から10月まで毎月20日刈取。

5) 調査項目：萌芽期、冬損程度、出穂始（チモシーのみ）、収穫期、草丈（毎月20日及び各刈取時）、生草収量、乾物率、乾物収量。